

お 知 ら せ

件 名	東北地方太平洋沖地震におけるTEC-FORCE派遣について
-----	-------------------------------

お知らせ内容

現地は、通信回線が途絶していることから、衛星通信により通信手段を確保するため平成23年3月15日（火）に、衛星通信車等及び職員を宮城県東松島市に派遣しているところですが、3月22日（火）に、その支援要員（交代要員）として、札幌開発建設部職員3名を派遣する予定ですのでお知らせします。

なお、出発にあたり平成23年3月22日（火）11:00札幌開発建設部^{※1}にて、地震応援対策本部^{※2}長（札幌開発建設部長）より、派遣職員への訓示を行います。

※1 札幌市中央区北2条西19丁目 札幌開発建設部庁舎2階 災害対策室

※2 札幌開発建設部平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震応援対策本部

問	所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
合	北海道開発局 事業振興部 防災課	課 長	矢野 明夫	709-2311 内線5448
せ		課長補佐	晴山 剛	709-2311 内線5944
先	北海道開発局 事業振興部 防災課			

東北地方太平洋沖地震におけるTEC-FORCE派遣について

平成23年3月18日
北海道開発局

現地は通信回線が途絶していることから、衛星通信により通信手段を確保するため、既にお知らせのとおり北海道開発局は平成23年3月15日(火)に、衛星通信車等及び職員4名を派遣しているところですが、次のとおり、支援要員(交替要員)として札幌開発建設部職員3名をあらたに派遣します。

○派遣日(予定)

平成23年3月22日(火)

新日本海フェリー 19:30苫小牧東港発 ~ 翌朝7:45秋田港着

平成23年3月23日(水)

陸路 8:00秋田港発 ~ 東松島市着(時間未定)

○派遣先(予定)

宮城県東松島市

○派遣要員

札幌開発建設部 職員 3名

(参考)既に派遣されている機械の内訳

災害対策用機械	台数	備考
衛星通信車	1	資料1
Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)	1	資料2
計	2	

衛星通信車



概要

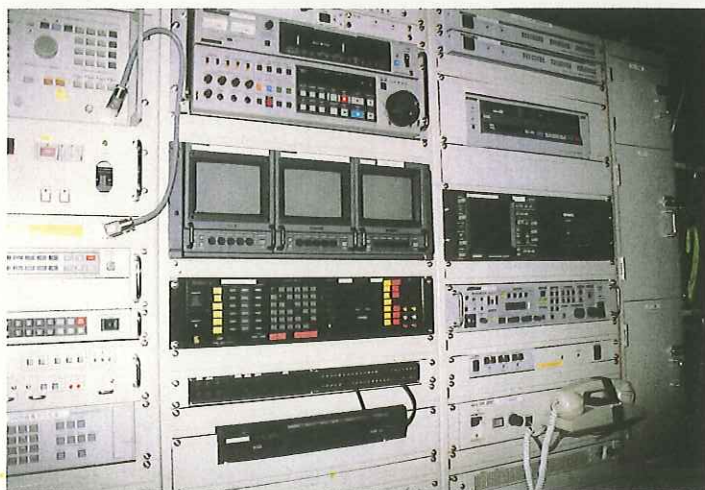
災害が発生した場合に、現地での通信確保及び情報収集を行うことを目的として中型トラックに衛星通信設備・電源等を搭載し、日本国内のほぼ全域で画像や音声の通信を確保することが可能です。

主な使用方法としては、現地対策本部と北海道開発局及び各開発建設部間の通信回線の確保、可搬型画像受信装置（ヘリテレ受信装置）と組み合わせての画像配信等、災害環境における情報通信の中心となります。

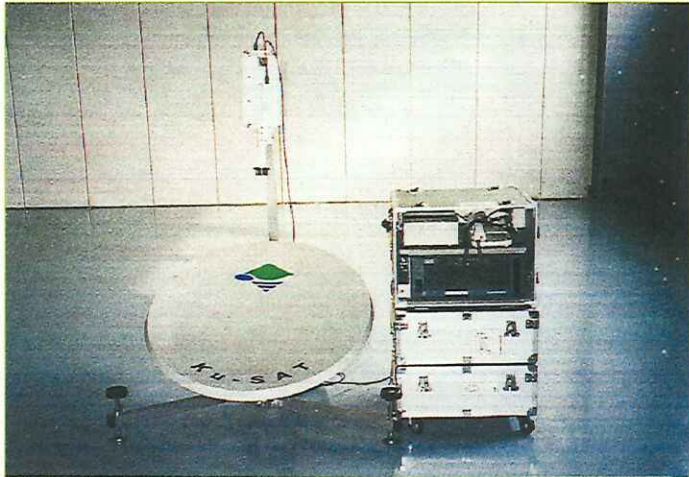


特徴

1. 衛星通信設備を利用しているので、不感地帯がほとんどありません。
2. 搭載しているカメラ及び外部カメラ等による画像を、衛星通信回線を利用して北海道開発局及び各開発建設部に送信できます。
3. 災害対策用ヘリコプターで撮影した画像を、ヘリテレ受信装置を経由し、衛星通信回線で北海道開発局及び各開発建設部に送信できます。
4. 軟弱地盤でも走行可能な四輪駆動としています。



衛星小型画像伝送装置 (Ku-SAT)



- 通信衛星を利用して被災地との通信が可能
- ①映像
- ②音声通信

衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT)

